

三沢空港・新幹線八戸駅を活かし、 下北・県南地域の活性化を図る道路整備

■対象事業の目的:

三沢空港・新幹線八戸駅を起点とし、むつ小川原
開発地域・八戸地区新産業都市地域へのアクセス整備、
国際的観光地「十和田湖」、霊場恐山、仏ヶ浦等の
下北地域の観光地へのアクセス整備など、下北・県南
地域産業活性化を図るための道路整備です。



「仏ヶ浦」



「恐山」



要素事業

- ◆ 現道の拡幅
→ 幅員の狭い道路の解消
- ◆ バイパス道路の整備
→ 現道の代替路を確保
- ◆ 歩道の整備
→ 車両と歩行者を分離し
安全を確保
etc



「十和田湖」

■事業期間:平成16年度～平成19年度(4年間)

■成果目標:八戸駅・三沢空港への30分到達圏の拡大

■指標の現況値および目標値:

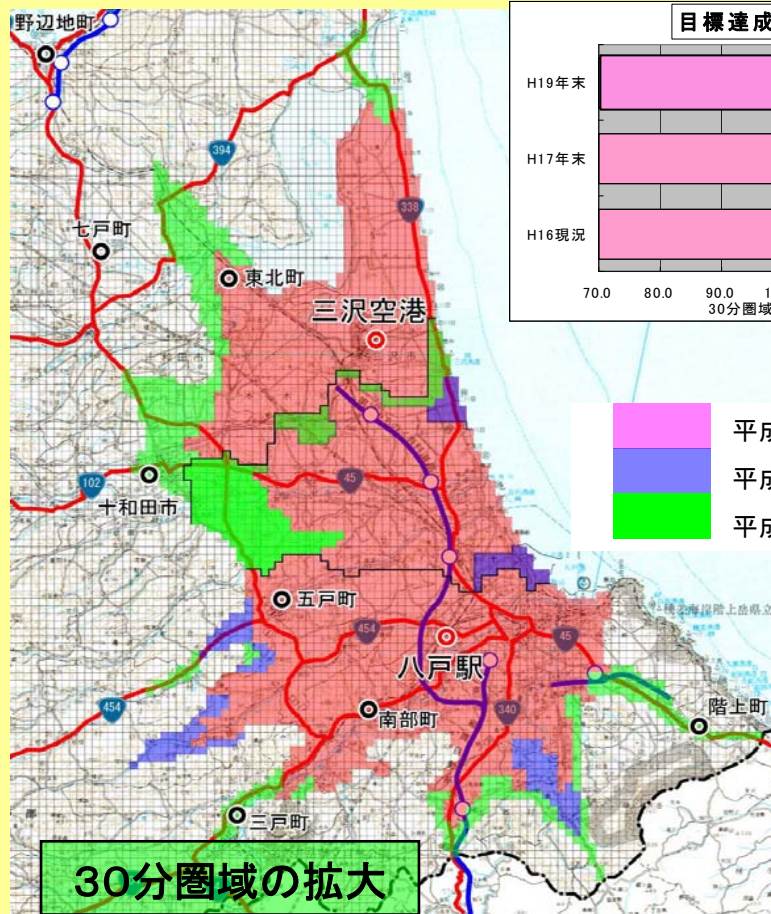
H16現況値 → H17 → H19
 目標: 0% → 4.5% → 24.7%

目標達成

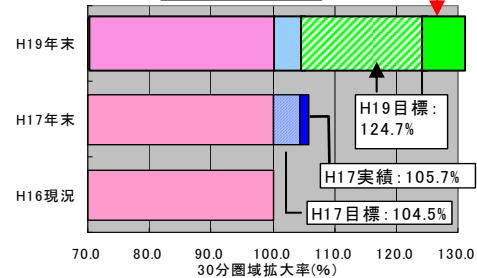
H17実績: 5.7%

H19実績: 31.5%

H19実績 131.5%



目標達成状況



平成16年当初
 平成17年末実績
 平成19年末実績

30分圏域の拡大

成果目標 : 30分圏域の拡大

◆八戸環状線 市川町工区(平成17年12月完成)



道路新設により
高速道路、
国道45号から
臨海地域への
アクセス向上

◆八戸大野線 長館橋(平成16年6月供用)



老朽橋から
新橋に架替。
重量制限もなくなり
前後道路の改良で
幅も拡大。
より安全・迅速に

道路の整備・新設により交通が円滑化

八戸駅・三沢空港へのアクセス向上

橋梁

アセットマネジメント

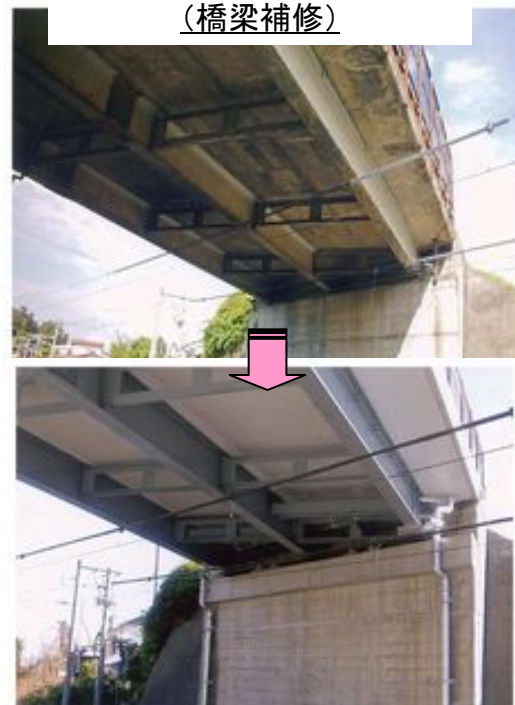
||

こまめな点検・補修で橋が長持ち

↓

補修・架替費用を低減

◆軽米名川線 北川跨線橋
(橋梁補修)



安全・迅速な道路網で地域の活性化を目指します

◆八戸野辺地線
市川町工区
(バイパス新設)



・BP新設により並行する道路
(国道45号)の混雑解消



◆八戸大野線
松館工区
(歩道設置)



・歩行者の安全向上

・交通の円滑化

◆三沢七戸線
三沢駅前
(歩道設置
交差点拡幅)



・歩道と車道の
一括した整備を実施。
安全性と通行性が
ともに向上。